

令和6年度 男女共同参画に関する市民意識調査

① 性別		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	男性	333	43.5%	333	100.0%	-	-
2	女性	425	55.5%	-	-	425	100.0%
3	どちらでもない	3	0.4%	-	-	-	-
3	無回答	5	0.7%	-	-	-	-
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

② 年齢		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	18歳.19歳	9	1.2%	4	1.2%	5	1.2%
2	20歳代	35	4.6%	15	4.5%	20	4.7%
3	30歳代	67	8.7%	23	6.9%	42	9.9%
4	40歳代	83	10.8%	40	12.0%	42	9.9%
5	50歳代	150	19.6%	60	18.0%	88	20.7%
6	60歳代	208	27.2%	93	27.9%	113	26.6%
7	70歳以上	209	27.3%	97	29.1%	112	26.4%
8	無回答	5	0.7%	1	0.3%	3	0.7%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

③ お住まいの地域		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	八幡	245	32.0%	106	31.8%	137	32.2%
2	大和	108	14.1%	47	14.1%	60	14.1%
3	白鳥	208	27.2%	85	25.5%	120	28.2%
4	高鷲	53	6.9%	20	6.0%	33	7.8%
5	美並	81	10.6%	33	9.9%	48	11.3%
6	明宝	31	4.0%	20	6.0%	10	2.4%
7	和良	34	4.4%	18	5.4%	16	3.8%
8	無回答	6	0.8%	4	1.2%	1	0.2%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

④ 属性		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	会社員・公務員(常勤)	247	32.2%	137	41.1%	107	25.2%
2	会社員・公務員(非常勤)	188	24.5%	47	14.1%	139	32.7%
3	自営業(家族従事者を含む)	94	12.3%	48	14.4%	45	10.6%
4	農林漁業	17	2.2%	12	3.6%	5	1.2%
5	専業主婦・主夫	53	6.9%	3	0.9%	50	11.8%
6	学生	12	1.6%	5	1.5%	7	1.6%
7	無職	131	17.1%	71	21.3%	60	14.1%
8	その他	16	2.1%	7	2.1%	8	1.9%
9	無回答	8	1.0%	3	0.9%	4	0.9%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

⑤ 同居の家族構成		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	ひとり暮らし	84	11.0%	40	12.0%	44	10.4%
2	夫婦のみ	220	28.7%	87	26.1%	132	31.1%
3	親と子(二世世代帯)	312	40.7%	148	44.4%	159	37.4%
4	親と子と孫(三世世代帯)	123	16.1%	48	14.4%	74	17.4%
5	その他	20	2.6%	6	1.8%	14	3.3%
6	無回答	7	0.9%	4	1.2%	2	0.5%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

⑥ 結婚しているか		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	未婚	112	14.6%	60	7.8%	49	6.4%
2	既婚(事実婚含む)	557	72.7%	236	30.8%	317	41.4%
3	離婚	40	5.2%	21	2.7%	19	2.5%
4	死別	44	5.7%	9	1.2%	35	4.6%
5	無回答	13	1.7%	7	0.9%	5	0.7%
		766	100.0%	333	43.5%	425	55.5%

⑦ 子どもがいるか		全体		男性		女性	
(1) 有無		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	いる	600	78.3%	255	76.6%	342	80.5%
2	いない	156	20.4%	75	22.5%	77	18.1%
3	無回答	10	1.3%	3	0.9%	6	1.4%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

(2) 子どもの人数		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	1人	70	11.7%	27	10.6%	43	12.6%
2	2人	274	45.7%	115	45.1%	157	45.9%
3	3人	201	33.5%	83	32.5%	117	34.2%
4	4人以上	21	3.5%	10	3.9%	9	2.6%
5	無回答	34	5.7%	20	7.8%	16	4.7%
		600	100.0%	255	100.0%	342	100.0%

1 次の8つの分野で、男女の地位は平等になっていると思うか。		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A 家庭生活	男性の方が非常に優遇されている	68	8.9%	18	5.4%	48	11.3%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	344	44.9%	126	37.8%	216	50.8%
	平等である	248	32.4%	133	39.9%	112	26.4%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	34	4.4%	23	6.9%	11	2.6%
	女性の方が非常に優遇されている	3	0.4%	3	0.9%	0	0.0%
	わからない	48	6.3%	23	6.9%	25	5.9%
	無回答	21	2.7%	7	2.1%	13	3.1%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
B 職場	男性の方が非常に優遇されている	66	8.6%	18	5.4%	47	11.1%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	282	36.8%	119	35.7%	161	37.9%
	平等である	245	32.0%	115	34.5%	127	29.9%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	34	4.4%	21	6.3%	12	2.8%

	女性の方が非常に優遇されている	4	0.5%	3	0.9%	1	0.2%
	わからない	101	13.2%	48	14.4%	53	12.5%
	無回答	34	4.4%	9	2.7%	24	5.6%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

C	地域活動の場						
	男性の方が非常に優遇されている	52	6.8%	18	5.4%	33	7.8%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	268	35.0%	118	35.4%	150	35.3%
	★平等である	253	33.0%	122	36.6%	129	30.4%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	71	9.3%	33	9.9%	36	8.5%
	女性の方が非常に優遇されている	6	0.8%	5	1.5%	1	0.2%
	わからない	92	12.0%	32	9.6%	58	13.6%
	無回答	24	3.1%	5	1.5%	18	4.2%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

D	学校教育の場						
	男性の方が非常に優遇されている	10	1.3%	1	0.3%	8	1.9%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	94	12.3%	36	10.8%	58	13.6%
	★平等である	401	52.3%	186	55.9%	211	49.6%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	16	2.1%	10	3.0%	6	1.4%
	女性の方が非常に優遇されている	2	0.3%	2	0.6%	0	0.0%
	わからない	207	27.0%	86	25.8%	119	28.0%
	無回答	36	4.7%	12	3.6%	23	5.4%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

1 (続き) 次の8つの分野で、男女の地位は平等になっていると思うか。

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
E	法律や制度の上						
	男性の方が非常に優遇されている	49	6.4%	8	2.4%	40	9.4%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	243	31.7%	86	25.8%	153	36.0%
	★平等である	279	36.4%	158	47.4%	120	28.2%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	29	3.8%	21	6.3%	7	1.6%
	女性の方が非常に優遇されている	7	0.9%	5	1.5%	2	0.5%
	わからない	132	17.2%	44	13.2%	88	20.7%
	無回答	27	3.5%	11	3.3%	15	3.5%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

F	社会通念・慣習・しきたり						
	男性の方が非常に優遇されている	156	20.4%	45	13.5%	109	25.6%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	391	51.0%	169	50.8%	220	51.8%
	★平等である	103	13.4%	66	19.8%	36	8.5%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	19	2.5%	11	3.3%	8	1.9%
	女性の方が非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	わからない	73	9.5%	36	10.8%	36	8.5%
	無回答	24	3.1%	6	1.8%	16	3.8%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

G	政治の場						
	男性の方が非常に優遇されている	181	23.6%	51	15.3%	127	29.9%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	362	47.3%	157	47.1%	203	47.8%
	★平等である	114	14.9%	76	22.8%	37	8.7%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	0.7%	4	1.2%	1	0.2%
	女性の方が非常に優遇されている	1	0.1%	0	0.0%	1	0.2%
	わからない	78	10.2%	38	11.4%	39	9.2%
	無回答	25	3.3%	7	2.1%	17	4.0%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

H	社会全体として						
	男性の方が非常に優遇されている	83	10.8%	20	6.0%	61	14.4%
	どちらかといえば男性の方が優遇されている	431	56.3%	175	52.6%	253	59.5%
	★平等である	130	17.0%	82	24.6%	47	11.1%
	どちらかといえば女性の方が優遇されている	30	3.9%	21	6.3%	9	2.1%
	女性の方が非常に優遇されている	2	0.3%	1	0.3%	1	0.2%
	わからない	63	8.2%	27	8.1%	35	8.2%
	無回答	27	3.5%	7	2.1%	19	4.5%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

2 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるためにはどのようなことが重要だと思いますか。(該当するものを1つ選択)		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	法律や制度の上での見直しを行い、性差別につながるものを改めること	61	8.0%	32	9.6%	26	6.1%
2	男女を取りまく様々な偏見、固定的な社会通念・慣習・しきたりを改めること	323	42.2%	141	42.3%	179	42.1%
3	女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得できる環境を整備すること	52	6.8%	21	6.3%	31	7.3%
4	女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること	40	5.2%	17	5.1%	23	5.4%
5	労働時間を短縮するなど、男女が家事や家庭責任を分担できる働き方を確保すること	128	16.7%	50	15.0%	78	18.4%
6	行政や企業などの重要な役割に、一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること	52	6.8%	26	7.8%	26	6.1%
7	わからない	60	7.8%	25	7.5%	35	8.2%
8	その他	28	3.7%	14	4.2%	12	2.8%
9	無回答	22	2.9%	7	2.1%	15	3.5%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

3 「男は仕事、女は家庭」に代表されるように、性別によって男女の役割を決めるような考え方についてどのように思いますか。(該当するものを1つ選択)		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	「男は仕事、女は家庭」がよい	27	3.5%	22	6.6%	5	1.2%
2	男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である	15	2.0%	9	2.7%	5	1.2%
3	男女とも仕事をし、家事・育児・介護の役割も分かち合うのがよい	656	85.6%	263	79.0%	389	91.5%
4	「女は仕事、男は家庭」がよい	6	0.8%	5	1.5%	1	0.2%
5	その他	51	6.7%	28	8.4%	20	4.7%
6	無回答	11	1.4%	6	1.8%	5	1.2%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

4 次の事項をご存じですか。		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	男女共同参画社会						
	内容を知っている	219	28.6%	113	33.9%	103	24.2%
	内容は知らないが聞いたことがある	341	44.5%	134	40.2%	205	48.2%
	知らない	199	26.0%	83	24.9%	114	26.8%
	無回答	7	0.9%	3	0.9%	3	0.7%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
B	ポジティブ・アクション(積極的改善措置)						
	内容を知っている	67	8.7%	28	8.4%	37	8.7%
	内容は知らないが聞いたことがある	239	31.2%	94	28.2%	145	34.1%
	知らない	439	57.3%	201	60.4%	233	54.8%
	無回答	21	2.7%	10	3.0%	10	2.4%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
C	ジェンダー(社会的・文化的に作られた性別)						
	内容を知っている	475	62.0%	194	58.3%	276	64.9%
	内容は知らないが聞いたことがある	191	24.9%	93	27.9%	97	22.8%
	知らない	84	11.0%	40	12.0%	43	10.1%
	無回答	16	2.1%	6	1.8%	9	2.1%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
D	ドメスティック・バイオレンス						
	内容を知っている	634	82.8%	262	78.7%	367	86.4%
	内容は知らないが聞いたことがある	91	11.9%	47	14.1%	42	9.9%
	知らない	31	4.0%	18	5.4%	13	3.1%

	無回答	10	1.3%	6	1.8%	3	0.7%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

E	男女共同参画基本法							
		内容を知っている	104	13.6%	59	17.7%	44	10.4%
		内容は知らないが聞いたことがある	357	46.6%	155	46.5%	199	46.8%
		知らない	292	38.1%	112	33.6%	177	41.6%
		無回答	13	1.7%	7	2.1%	5	1.2%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
F	郡上市男女共同参画推進条例							
		内容を知っている	38	5.0%	20	6.0%	17	4.0%
		内容は知らないが聞いたことがある	209	27.3%	92	27.6%	116	27.3%
		知らない	510	66.6%	217	65.2%	288	67.8%
		無回答	9	1.2%	4	1.2%	4	0.9%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
G	郡上市男女共同参画プラン							
		内容を知っている	46	6.0%	24	7.2%	21	4.9%
		内容は知らないが聞いたことがある	210	27.4%	88	26.4%	122	28.7%
		知らない	495	64.6%	212	63.7%	277	65.2%
		無回答	15	2.0%	9	2.7%	5	1.2%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
H	女性活躍推進法							
		内容を知っている	46	6.0%	27	8.1%	18	4.2%
		内容は知らないが聞いたことがある	230	30.0%	102	30.6%	128	30.1%
		知らない	472	61.6%	197	59.2%	269	63.3%
		無回答	18	2.3%	7	2.1%	10	2.4%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
I	配偶者暴力(DV)防止法							
		内容を知っている	142	18.5%	59	17.7%	80	18.8%
		内容は知らないが聞いたことがある	323	42.2%	129	38.7%	194	45.6%
		知らない	289	37.7%	139	41.7%	146	34.4%
		無回答	12	1.6%	6	1.8%	5	1.2%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
4 (続き) 次の事項をご存じですか。								
			全体		男性		女性	
			回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
J	女子差別撤廃条約							
		内容を知っている	60	7.8%	27	8.1%	32	7.5%
		内容は知らないが聞いたことがある	257	33.6%	113	33.9%	144	33.9%
		知らない	436	56.9%	186	55.9%	244	57.4%
		無回答	13	1.7%	7	2.1%	5	1.2%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
K	男女雇用機会均等法							
		内容を知っている	191	24.9%	90	27.0%	99	23.3%
		内容は知らないが聞いたことがある	294	38.4%	123	36.9%	170	40.0%
		知らない	266	34.7%	114	34.2%	148	34.8%
		無回答	15	2.0%	6	1.8%	8	1.9%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
L	育児・介護休業法							
		内容を知っている	242	31.6%	95	28.5%	144	33.9%
		内容は知らないが聞いたことがある	311	40.6%	139	41.7%	170	40.0%
		知らない	203	26.5%	95	28.5%	106	24.9%
		無回答	10	1.3%	4	1.2%	5	1.2%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
M	ワーク・ライフ・バランス							
		内容を知っている	172	22.5%	72	21.6%	97	22.8%
		内容は知らないが聞いたことがある	273	35.6%	111	33.3%	160	37.6%
		知らない	306	39.9%	142	42.6%	162	38.1%
		無回答	15	2.0%	8	2.4%	6	1.4%
			766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
N	性自認、性的指向、LGBT							
		内容を知っている	280	36.6%	111	33.3%	165	38.8%
		内容は知らないが聞いたことがある	272	35.5%	120	36.0%	150	35.3%
		知らない	199	26.0%	95	28.5%	103	24.2%
		無回答	15	2.0%	7	2.1%	7	1.6%

766 100.0% 333 100.0% 425 100.0%

5 結婚、家庭、離婚について、あなたのご意見をお伺いします。		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	結婚は個人の自由であるから結婚しても、しなくてもよい						
	賛成	356	46.5%	144	43.2%	208	48.9%
	どちらかといえば賛成	221	28.9%	89	26.7%	130	30.6%
	どちらかといえば反対	113	14.8%	61	18.3%	51	12.0%
	反対	17	2.2%	13	3.9%	4	0.9%
	わからない	45	5.9%	21	6.3%	24	5.6%
	無回答	14	1.8%	5	1.5%	8	1.9%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
B	夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである						
	賛成	14	1.8%	10	3.0%	4	0.9%
	どちらかといえば賛成	146	19.1%	73	21.9%	71	16.7%
	どちらかといえば反対	226	29.5%	100	30.0%	125	29.4%
	反対	253	33.0%	91	27.3%	160	37.6%
	わからない	113	14.8%	52	15.6%	59	13.9%
	無回答	14	1.8%	7	2.1%	6	1.4%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
C	女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活する方がよい						
	賛成	11	1.4%	8	2.4%	3	0.7%
	どちらかといえば賛成	120	15.7%	55	16.5%	64	15.1%
	どちらかといえば反対	252	32.9%	107	32.1%	144	33.9%
	反対	289	37.7%	113	33.9%	173	40.7%
	わからない	81	10.6%	45	13.5%	34	8.0%
	無回答	13	1.7%	5	1.5%	7	1.6%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
D	結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない						
	賛成	221	28.9%	78	23.4%	141	33.2%
	どちらかといえば賛成	185	24.2%	75	22.5%	108	25.4%
	どちらかといえば反対	162	21.1%	87	26.1%	74	17.4%
	反対	47	6.1%	28	8.4%	19	4.5%
	わからない	132	17.2%	55	16.5%	75	17.6%
	無回答	19	2.5%	10	3.0%	8	1.9%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
E	男の子・女の子を意識した子育てをすべきである						
	賛成	47	6.1%	31	9.3%	16	3.8%
	どちらかといえば賛成	190	24.8%	102	30.6%	85	20.0%
	どちらかといえば反対	179	23.4%	66	19.8%	113	26.6%
	反対	179	23.4%	59	17.7%	119	28.0%
	わからない	154	20.1%	66	19.8%	85	20.0%
	無回答	17	2.2%	9	2.7%	7	1.6%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%
F	結婚したら、離婚してはいけない						
	賛成	9	1.2%	8	2.4%	1	0.2%
	どちらかといえば賛成	84	11.0%	48	14.4%	35	8.2%
	どちらかといえば反対	149	19.5%	66	19.8%	82	19.3%
	反対	381	49.7%	142	42.6%	237	55.8%
	わからない	129	16.8%	63	18.9%	63	14.8%
	無回答	14	1.8%	6	1.8%	7	1.6%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

6 配偶者がいる方(婚姻届を出していない事実婚含む)で、現在職業についている方のみお答えください。あなたが、家事・育児・介護にたずさわる時間は、一日あたりどれくらいですか。勤務日と勤務日以外の日について、それぞれ該当するものを選択してください

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	勤務日						
	全くなし	29	7.1%	26	14.4%	2	0.9%
	30分未満	39	9.5%	39	21.7%	0	0.0%
	30分～1時間未満	74	18.1%	56	31.1%	18	8.0%
	1時間～3時間未満	114	27.9%	32	17.8%	81	35.8%
	3時間～5時間未満	83	20.3%	8	4.4%	74	32.7%
	5時間以上	44	10.8%	5	2.8%	39	17.3%
	無回答	26	6.4%	14	7.8%	12	5.3%
		409	100.0%	180	100.0%	226	100.0%
B	勤務日以外の日						
	全くなし	26	6.4%	22	12.2%	3	1.3%
	30分未満	18	4.4%	18	10.0%	0	0.0%
	30分～1時間未満	52	12.7%	48	26.7%	4	1.8%
	1時間～3時間未満	98	24.0%	43	23.9%	54	23.9%
	3時間～5時間未満	78	19.1%	17	9.4%	61	27.0%
	5時間以上	109	26.7%	18	10.0%	90	39.8%
	無回答	28	6.8%	14	7.8%	14	6.2%
		409	100.0%	180	100.0%	226	100.0%

7 この問は、配偶者がいる方(婚姻届を出していない事実婚含む)のみお答えください。あなたの家庭では、次のことについて、主として誰が行っていますか。

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	掃除						
	夫	19	3.4%	13	5.5%	6	1.9%
	夫と妻と同程度	117	21.0%	70	29.7%	47	14.8%
	妻	370	66.4%	130	55.1%	238	75.1%
	家族全員	28	5.0%	14	5.9%	13	4.1%
	その他の人	8	1.4%	4	1.7%	4	1.3%
	該当なし	5	0.9%	2	0.8%	3	0.9%
	無回答	10	1.8%	3	1.3%	6	1.9%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%
B	洗濯						
	夫	14	2.5%	10	4.2%	4	1.3%
	夫と妻と同程度	79	14.2%	39	16.5%	40	12.6%
	妻	429	77.0%	170	72.0%	257	81.1%
	家族全員	15	2.7%	8	3.4%	6	1.9%
	その他の人	8	1.4%	4	1.7%	4	1.3%
	該当なし	3	0.5%	2	0.8%	1	0.3%
	無回答	9	1.6%	3	1.3%	5	1.6%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%
C	食事のしたく						
	夫	10	1.8%	4	1.7%	6	1.9%
	夫と妻と同程度	79	14.2%	45	19.1%	34	10.7%
	妻	430	77.2%	168	71.2%	260	82.0%
	家族全員	16	2.9%	10	4.2%	5	1.6%
	その他の人	10	1.8%	5	2.1%	5	1.6%
	該当なし	4	0.7%	2	0.8%	2	0.6%
	無回答	8	1.4%	2	0.8%	5	1.6%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%
D	食後のあとかたづけ						
	夫	34	6.1%	21	8.9%	13	4.1%
	夫と妻と同程度	129	23.2%	79	33.5%	50	15.8%
	妻	334	60.0%	108	45.8%	223	70.3%
	家族全員	41	7.4%	22	9.3%	19	6.0%
	その他の人	7	1.3%	2	0.8%	5	1.6%
	該当なし	3	0.5%	1	0.4%	2	0.6%

	無回答	9	1.6%	3	1.3%	5	1.6%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%

E 子どもの世話、教育、しつけ							
	夫	1	0.2%	1	0.4%	0	0.0%
	夫と妻と同程度	161	28.9%	90	38.1%	71	22.4%
	妻	163	29.3%	46	19.5%	115	36.3%
	家族全員	53	9.5%	24	10.2%	29	9.1%
	その他の人	4	0.7%	3	1.3%	1	0.3%
	該当なし	152	27.3%	63	26.7%	88	27.8%
	無回答	23	4.1%	9	3.8%	13	4.1%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%

F 高齢者の世話(介護)							
	夫	12	2.2%	6	2.5%	6	1.9%
	夫と妻と同程度	75	13.5%	45	19.1%	30	9.5%
	妻	121	21.7%	40	16.9%	80	25.2%
	家族全員	24	4.3%	11	4.7%	12	3.8%
	その他の人	9	1.6%	4	1.7%	5	1.6%
	該当なし	279	50.1%	111	47.0%	167	52.7%
	無回答	37	6.6%	19	8.1%	17	5.4%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%

7 (続き)この問は、配偶者がいる方(婚姻届を出していない事実婚含む)のみお答えください。あなたの家庭では、次のことについて、主として誰が行っていますか。

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
G 家計の管理							
	夫	68	12.2%	34	14.4%	33	10.4%
	夫と妻と同程度	150	26.9%	69	29.2%	81	25.6%
	妻	308	55.3%	118	50.0%	188	59.3%
	家族全員	10	1.8%	5	2.1%	5	1.6%
	その他の人	3	0.5%	1	0.4%	2	0.6%
	該当なし	10	1.8%	7	3.0%	3	0.9%
	無回答	8	1.4%	2	0.8%	5	1.6%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%

H 生活費の確保							
	夫	211	37.9%	105	44.5%	104	32.8%
	夫と妻と同程度	224	40.2%	80	33.9%	144	45.4%
	妻	72	12.9%	30	12.7%	41	12.9%
	家族全員	23	4.1%	9	3.8%	14	4.4%
	その他の人	1	0.2%	1	0.4%	0	0.0%
	該当なし	12	2.2%	6	2.5%	6	1.9%
	無回答	14	2.5%	5	2.1%	8	2.5%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%

I 地域活動							
	夫	219	39.3%	114	48.3%	103	32.5%
	夫と妻と同程度	248	44.5%	94	39.8%	154	48.6%
	妻	25	4.5%	6	2.5%	19	6.0%
	家族全員	27	4.8%	11	4.7%	16	5.0%
	その他の人	10	1.8%	3	1.3%	6	1.9%
	該当なし	13	2.3%	4	1.7%	9	2.8%
	無回答	15	2.7%	4	1.7%	10	3.2%
		557	100.0%	236	100.0%	317	100.0%

8 最近、出生数が低下し、少子化が進んでいますが、あなたは何が原因だと思いますか。(該当するものすべてを選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	子育てにお金がかかるから	469	17.7%	194	18.3%	271	17.3%
2	出産や育児は精神的・肉体的負担が大きいから	223	8.4%	81	7.6%	139	8.9%
3	住宅事情が悪いから	55	2.1%	28	2.6%	26	1.7%
4	子育てを支援する制度や環境が不十分だから	217	8.2%	90	8.5%	123	7.9%
5	子育てと仕事の両立が難しいから	383	14.4%	140	13.2%	238	15.2%
6	子育てに自信を持ってない人が多いから	117	4.4%	51	4.8%	66	4.2%
7	結婚しない人や晩婚の人が増えたから	522	19.7%	217	20.5%	301	19.2%
8	子どもを取りまく社会環境に不安があるから	187	7.0%	61	5.7%	124	7.9%
9	子育ては母親の負担が大きく、父親の協力が足りないから	142	5.4%	47	4.4%	94	6.0%
10	子どもよりも夫婦を中心に生活を考える人が増えたから	128	4.8%	60	5.7%	68	4.3%
11	子どもは少なく生んで十分手を掛けて育てたいという人が増えたから	100	3.8%	35	3.3%	64	4.1%
12	わからない	34	1.3%	16	1.5%	18	1.2%
13	その他	62	2.3%	30	2.8%	29	1.9%
14	無回答	15	0.6%	11	1.0%	4	0.3%
		2654	100.0%	1061	100.0%	1565	100.0%

9 家族でのお年寄りの介護や病人の看護について、あなたはどのように思いますか。(該当するものを1つ選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	女性がする方が良い	5	0.7%	2	0.6%	3	0.7%
2	女性が中心で、男性も手助けするのが良い	123	16.1%	61	18.3%	61	14.4%
3	男性と女性で役割分担してやるのが良い	534	69.7%	222	66.7%	310	72.9%
4	男性が中心で、女性も手助けするのが良い	8	1.0%	4	1.2%	4	0.9%
5	男性がする方が良い	2	0.3%	1	0.3%	1	0.2%
6	わからない	46	6.0%	33	9.9%	13	3.1%
7	その他	29	3.8%	5	1.5%	21	4.9%
8	無回答	19	2.5%	5	1.5%	12	2.8%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

10 あなたは、男性と女性がともに家事・育児・介護等を担っていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(該当するものを1つ選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	男女の固定的な役割分担意識を変えるための広報・啓発活動を充実する	64	8.4%	19	5.7%	45	10.6%
2	学校教育や生涯学習の場で、男女共同参画についての学習機会を充実する	136	17.8%	63	18.9%	72	16.9%
3	家事、育児、介護等がしやすい労働環境を企業が整備する	274	35.8%	110	33.0%	159	37.4%
4	就業状況にあった保育サービス(乳児保育・延長保育等)や介護サービスを充実する	155	20.2%	74	22.2%	81	19.1%
5	特になし	21	2.7%	13	3.9%	8	1.9%
6	わからない	74	9.7%	37	11.1%	37	8.7%
7	その他	22	2.9%	10	3.0%	10	2.4%
8	無回答	20	2.6%	7	2.1%	13	3.1%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

11 一般的に女性が職業に就くことについて、あなたはどうかお考えですか。(該当するものを1つ選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	女性は職業に就かない方がよい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	結婚するまでは、職業に就くのがよい	12	1.6%	8	2.4%	4	0.9%
3	子どもができるまでは、職業に就く方がよい	31	4.0%	19	5.7%	12	2.8%
4	子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい	309	40.3%	133	39.9%	174	40.9%
5	子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業に就くのがよい	259	33.8%	103	30.9%	154	36.2%
6	わからない	96	12.5%	50	15.0%	44	10.4%
7	その他	38	5.0%	13	3.9%	23	5.4%
8	無回答	21	2.7%	7	2.1%	14	3.3%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

12 この間は、現在、職業についている方のみお答えください。あなたの働き方について、希望に近いものは次のどれですか。(該当するものを1つ選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	家庭環境や地域活動よりも、仕事に専念したい	13	2.4%	6	2.5%	7	2.4%
2	家庭生活や地域活動にも携わるが、仕事を優先したい	106	19.4%	67	27.5%	38	12.8%
3	家庭生活や地域活動と、仕事を同じように両立したい	260	47.6%	109	44.7%	147	49.7%
4	仕事にも携わるが、家庭生活や地域活動を優先したい	85	15.6%	21	8.6%	63	21.3%
5	仕事よりも、家庭生活や地域活動に専念したい	25	4.6%	15	6.1%	10	3.4%
6	わからない	30	5.5%	15	6.1%	15	5.1%
7	無回答	27	4.9%	11	4.5%	16	5.4%
		546	100.0%	244	100.0%	296	100.0%

13 この間は、現在、職業についている方のみお答えください。あなたの働き方について、現在の状況に最も近いのは次のどれですか。(該当するものを1つ選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	家庭生活や地域活動よりも、仕事に専念している	40	7.3%	24	9.8%	15	5.1%
2	家庭生活や地域活動にも携わるが、仕事を優先している	192	35.2%	104	42.6%	84	28.4%
3	家庭生活や地域活動と、仕事を同じように両立させている	177	32.4%	73	29.9%	103	34.8%
4	仕事にも携わるが、家庭生活や地域活動を優先している	78	14.3%	20	8.2%	58	19.6%
5	仕事よりも、家庭生活や地域活動に専念している	9	1.6%	1	0.4%	8	2.7%
6	わからない	25	4.6%	10	4.1%	15	5.1%
7	無回答	25	4.6%	12	4.9%	13	4.4%
		546	100.0%	244	100.0%	296	100.0%

14	今後、男性が女性とともに、家事、子育て、介護、地域での活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(該当するものすべてを選択)	全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと	331	13.9%	114	12.5%	215	14.9%
2	男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと	117	4.9%	44	4.8%	71	4.9%
3	夫婦や家族間のコミュニケーションを良く円ること	475	19.9%	197	21.6%	273	18.9%
4	年長者やまわりの人が、夫婦の役割分担等について、当事者の考え方を尊重すること	291	12.2%	101	11.1%	187	12.9%
5	社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域での活動について、その評価を高めること	245	10.3%	95	10.4%	147	10.2%
6	労働時間の短縮や休暇を取りやすい環境を整備することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること	362	15.2%	146	16.0%	212	14.7%
7	在宅勤務やフレックスタイム制度など、多様で柔軟な働き方が可能になること	253	10.6%	95	10.4%	154	10.7%
8	男性が子育てや介護、地域での活動を行うための、仲間づくりを進めること	130	5.4%	42	4.6%	85	5.9%
9	仕事と家庭や地域での活動との両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口があること	118	4.9%	36	4.0%	79	5.5%
10	特に必要なことはない	20	0.8%	15	1.6%	5	0.3%
11	その他	19	0.8%	12	1.3%	4	0.3%
12	無回答	27	1.1%	13	1.4%	14	1.0%
		2388	100.0%	910	100.0%	1446	100.0%

15	それぞれの家庭において、男女がともに「仕事と家庭の両立」をするためには、どのような環境や条件の整備が必要だと思いますか。(該当するものを3つ選択)	全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	年間労働時間を短縮することや、休暇の取りやすい職場環境づくり	323	14.9%	159	17.0%	161	13.3%
2	多様で柔軟な勤務形態の導入(フレックスタイム制、在宅勤務など)	237	11.0%	104	11.1%	131	10.8%
3	代替要員の確保など、育児や介護休業制度を利用できる職場環境づくり	220	10.2%	95	10.1%	122	10.1%
4	出産や介護等で退職した場合の再雇用制度の導入	200	9.3%	93	9.9%	107	8.9%
5	パートタイマーなどの労働条件の改善	157	7.3%	55	5.9%	100	8.3%
6	所得税の配偶者特別控除などの税制の見直し	158	7.3%	84	9.0%	73	6.0%
7	男女間の賃金格差をなくす	174	8.0%	68	7.3%	104	8.6%
8	育児・介護休暇中の賃金、その他の経済的給付の充実	135	6.2%	55	5.9%	80	6.6%
9	保育や介護の施設・サービスの拡充	198	9.2%	71	7.6%	127	10.5%
10	企業経営者の意識改革	144	6.7%	72	7.7%	71	5.9%
11	働き続けることに対する家族や周囲の理解と協力	177	8.2%	64	6.8%	111	9.2%
12	その他	16	0.7%	8	0.9%	7	0.6%
13	無回答	23	1.1%	8	0.9%	14	1.2%
		2162	100.0%	936	100.0%	1208	100.0%

16 次の地域社会活動のうち、あなたが参加している活動はなんですか。(該当するものすべてを選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	町内会や自治会の活動	558	49.5%	257	48.1%	298	50.9%
2	PTAの活動	79	7.0%	32	6.0%	47	8.0%
3	子供会の活動	60	5.3%	24	4.5%	36	6.2%
4	スポーツ指導の活動	24	2.1%	16	3.0%	8	1.4%
5	自然観察・自然保護の活動	21	1.9%	14	2.6%	7	1.2%
6	文化財・伝統文化の保護・伝承の活動	57	5.1%	38	7.1%	18	3.1%
7	高齢者や障がい者等の支援の活動	58	5.1%	21	3.9%	37	6.3%
8	消防団の活動	44	3.9%	38	7.1%	5	0.9%
9	防犯、地域見守り活動	50	4.4%	32	6.0%	18	3.1%
10	参加はしていない	148	13.1%	49	9.2%	97	16.6%
11	その他	14	1.2%	6	1.1%	8	1.4%
12	無回答	15	1.3%	7	1.3%	6	1.0%
		1128	100.0%	534	100.0%	585	100.0%

17 女性の社会進出は進みつつありますが、自治会や町内会の長、審議会委員や議員等には、女性が就くことが少ないのが現状です。このように、企画や方針決定過程への女性の参画が少ない理由は何だと思いませんか。(該当するものを3つ選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	男性優位の組織運営	417	20.0%	182	20.1%	231	19.9%
2	女性が参加しにくい時間帯に会議等が設定されている	178	8.5%	69	7.6%	107	9.2%
3	家族の支援・協力が得られない	166	8.0%	70	7.7%	96	8.3%
4	女性の能力開発の機会が不十分	137	6.6%	68	7.5%	68	5.9%
5	女性活動を支援する人的ネットワーク不足	158	7.6%	61	6.7%	96	8.3%
6	家庭・職場・地域における性別役割分担や性差別の意識	189	9.1%	83	9.2%	104	9.0%
7	女性の側の積極性が十分でない	330	15.8%	139	15.4%	189	16.3%
8	女性の参画を積極的に進めよう意識している人が少ない	347	16.7%	167	18.5%	177	15.2%
9	制度や税制などの社会のしくみが女性に不利にできている	104	5.0%	35	3.9%	68	5.9%
10	その他	33	1.6%	21	2.3%	11	0.9%
11	無回答	25	1.2%	9	1.0%	15	1.3%
		2084	100.0%	904	100.0%	1162	100.0%

18 性別に配慮した防災・災害対応・復興支援のためにはどのようなことが必要だと思いますか。(該当するものを3つ選択)							
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	消防団や自主防災組織の女性のメンバーを増やす、女性の参画を促進する	169	7.9%	110	11.7%	59	5.0%
2	平常時から性別に配慮した防災訓練を行う	172	8.1%	79	8.4%	91	7.8%
3	災害時に対応できるよう、平常時から自治会・町内会の役員に女性を入れる、増やす	286	13.4%	160	17.0%	126	10.7%
4	災害発生直後から、市町村等の女性職員が現場で対応する	104	4.9%	37	3.9%	66	5.6%
5	避難所の設置・運営について、物事を決める際には男女を交えた話し合いをする	457	21.4%	188	20.0%	265	22.6%
6	更衣室やプライバシーの確保など、性別に配慮した避難所運営を行う	372	17.4%	146	15.5%	220	18.8%
7	避難所でのリーダーや炊き出しなどの役割を、性別で固定せずに分担する	325	15.2%	115	12.2%	206	17.6%
8	防災や復興の政策・方針を決める過程に女性が参画する	215	10.1%	95	10.1%	119	10.1%
9	その他	9	0.4%	3	0.3%	5	0.4%
10	無回答	25	1.2%	8	0.9%	16	1.4%
		2134	100.0%	941	100.0%	1173	100.0%

19	「男女共同参画社会」を形成していくために、今後、市ではどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(該当するものすべてを選択)	全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	男女共同参画に関する幅広い情報の提供を行なう	356	11.0%	162	11.8%	192	10.6%
2	男性に対して、慣習の見直しなどの意識啓発を行なう	205	6.4%	94	6.8%	108	6.0%
3	女性に対して、慣習の見直しなどの意識啓発を行なう	145	4.5%	69	5.0%	74	4.1%
4	講演会、シンポジウム、フォーラム等の開催により意識啓発を行なう	90	2.8%	39	2.8%	50	2.8%
5	調査・研究機能を強化する	37	1.1%	20	1.5%	16	0.9%
6	男女共同参画推進のための拠点や相談窓口の機能を充実させる	130	4.0%	67	4.9%	62	3.4%
7	地域での自主的活動や、ボランティア活動の支援をする	105	3.3%	54	3.9%	50	2.8%
8	男女がともに家事・子育て・介護を行うための施策を推進する	324	10.0%	130	9.4%	192	10.6%
9	学校教育や生涯学習の場で男女の平等と相互理解・協力についての学習を充実させる	254	7.9%	100	7.3%	152	8.4%
10	保育の施設・サービスや、高齢者や病人の施設や介護サービスを充実させる	306	9.5%	108	7.8%	195	10.8%
11	職業能力の開発や、訓練機会の充実を図る	75	2.3%	23	1.7%	50	2.8%
12	行政手続きのオンライン化を始めとした利便性の向上やデジタル技術に関する研修・講座を行うなど、デジタル分野に関する取組みを充実させる	69	2.1%	30	2.2%	36	2.0%
13	在宅勤務やフレックスタイム制度など多様で柔軟な働き方を促進する	195	6.0%	77	5.6%	115	6.4%
14	法律や制度面での見直しを行う	117	3.6%	58	4.2%	57	3.1%
15	女性を政策決定の場へ積極的に登用する	170	5.3%	92	6.7%	77	4.3%
16	配偶者・交際相手に対する暴力を根絶するための施策を推進する	89	2.8%	32	2.3%	54	3.0%
17	生涯を通じて性別や年代に応じた健康づくりを推進する	106	3.3%	31	2.3%	73	4.0%
18	孤独・孤立に陥らないように相談窓口を整備する	173	5.4%	62	4.5%	108	6.0%
19	性別に配慮した防災・災害対策に取り組む	117	3.6%	57	4.1%	60	3.3%
20	LGBT等の方に対する取組みを推進する	75	2.3%	30	2.2%	44	2.4%
21	特になし	36	1.1%	21	1.5%	15	0.8%
22	その他	19	0.6%	9	0.7%	9	0.5%
23	無回答	33	1.0%	11	0.8%	21	1.2%
		3226	100.0%	1376	100.0%	1810	100.0%

20	この問は、配偶者がいる方(ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の配偶者、元配偶者も含まれます。)のみお答えください。あなたはこれまでに、配偶者から次のようなことをされたことがありますか。	全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
(1)	あなたはこれまでに、配偶者から次のようなことをされたことがありますか						
A	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた						
	1.2度あった	60	9.4%	18	6.8%	41	11.1%
	何度もあった	12	1.9%	0	0.0%	12	3.2%
	まったくない	497	77.5%	220	82.7%	275	74.1%
	無回答	72	11.2%	28	10.5%	43	11.6%
		641	100.0%	266	100.0%	371	100.0%

B	人格を否定するような暴言や、交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた。あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた						
	1.2度あった	48	7.5%	14	5.3%	34	9.2%
	何度もあった	28	4.4%	2	0.8%	26	7.0%
	まったくない	494	77.1%	221	83.1%	270	72.8%
	無回答	71	11.1%	29	10.9%	41	11.1%
		641	100.0%	266	100.0%	371	100.0%

C	嫌がっているのに性的な行為を強要された						
	1.2度あった	42	6.6%	7	2.6%	34	9.2%
	何度もあった	17	2.7%	2	0.8%	15	4.0%
	まったくない	510	79.6%	228	85.7%	280	75.5%
	無回答	72	11.2%	29	10.9%	42	11.3%
		641	100.0%	266	100.0%	371	100.0%

D	生活費を渡してもらえない、貯金を勝手に使われた						
	1.2度あった	18	2.8%	3	1.1%	15	4.0%
	何度もあった	12	1.9%	2	0.8%	10	2.7%
	まったくない	534	83.3%	231	86.8%	300	80.9%
	無回答	77	12.0%	30	11.3%	46	12.4%
		641	100.0%	266	100.0%	371	100.0%

(2) 「1、2度あった」「何度もあった」と回答した方のみお答えください。それらの行為は、それぞれの時期にありましたか。

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた						
	この1年以内	3	4.2%	0	0.0%	3	5.7%
	この2～5年	14	19.4%	5	27.8%	9	17.0%
	5年以上前	52	72.2%	12	66.7%	40	75.5%
	該当無し	3	4.2%	1	5.6%	1	1.9%
	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		72	100.0%	18	100.0%	53	100.0%

B	人格を否定するような暴言や、交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた。あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた						
	この1年以内	15	19.7%	3	18.8%	12	20.0%
	この2～5年	21	27.6%	4	25.0%	17	28.3%
	5年以上前	31	40.8%	6	37.5%	25	41.7%
	該当無し	5	6.6%	1	6.3%	4	6.7%
	無回答	4	5.3%	2	12.5%	2	3.3%
		76	100.0%	16	100.0%	60	100.0%

(2) (続き)「1、2度あった」「何度もあった」と回答した方のみお答えください。それらの行為は、それぞれの時期にありましたか。

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
C	嫌がっているのに性的な行為を強要された						
	この1年以内	7	11.9%	0	0.0%	6	12.2%
	この2～5年	8	13.6%	1	11.1%	7	14.3%
	5年以上前	40	67.8%	8	88.9%	32	65.3%
	該当無し	3	5.1%	0	0.0%	3	6.1%
	無回答	1	1.7%	0	0.0%	1	2.0%
		59	100.0%	9	100.0%	49	100.0%

D	生活費を渡してもらえない、貯金を勝手に使われた						
	この1年以内	3	10.0%	1	20.0%	2	8.0%
	この2～5年	6	20.0%	0	0.0%	6	24.0%
	5年以上前	17	56.7%	3	60.0%	14	56.0%
	該当無し	4	13.3%	1	20.0%	3	12.0%

	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		30	100.0%	5	100.0%	25	100.0%

21	あなたは配偶者から受けたそのような行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(該当するものを1つ選択)	全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	相談した	23	18.9%	2	6.9%	21	22.6%
B	相談しなかった	85	69.7%	24	82.8%	59	63.4%
C	その他	1	0.8%	0	0.0%	1	1.1%
-	無回答	13	10.7%	3	10.3%	12	12.9%
		122	100.0%	29	100.0%	93	100.0%

●	相談しなかった理由	全体		男性		女性	
1	★どこ(誰)に相談したらよいのかわからなかったから	6	3.8%	1	2.2%	5	4.1%
2	恥ずかしくて誰にも言えなかったから	18	11.4%	4	8.9%	14	11.5%
3	相談してもむだだと思ったから	23	14.6%	8	17.8%	17	13.9%
4	相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから	5	3.2%	0	0.0%	5	4.1%
5	加害者の「誰にも言うな」とおどされたから	1	0.6%	0	0.0%	1	0.8%
6	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	3	1.9%	0	0.0%	3	2.5%
7	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	24	15.2%	3	6.7%	22	18.0%
8	世間体が悪いから	8	5.1%	3	6.7%	6	4.9%
9	他人を巻き込みたくなかったから	7	4.4%	2	4.4%	6	4.9%
10	他人に知られると、これまでどおりのつき合い(仕事や学校の人間関係)ができなくなると思ったから	1	0.6%	1	2.2%	1	0.8%
11	そのことについて思い出したくなかったから	6	3.8%	2	4.4%	4	3.3%
12	自分にも悪いところがあると思ったから	19	12.0%	6	13.3%	14	11.5%
13	相手の行為は愛情の表現だと思ったから	3	1.9%	1	2.2%	3	2.5%
14	相談するほどのことではないと思ったから	32	20.3%	13	28.9%	20	16.4%
15	その他	2	1.3%	1	2.2%	1	0.8%
16	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		158	100.0%	45	100.0%	122	100.0%

22	この問は、結婚の経験の有無に関わらず、すべての方がお答えください。(「結婚」には、婚姻届を出していない事実婚を含みます。) あなたには、交際相手はいますか、又はいましたか。	全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	交際相手がい(いる)	471	61.5%	189	56.8%	278	65.4%
2	交際相手はいなかった(いない)	143	18.7%	79	23.7%	62	14.6%
3	無回答	152	19.8%	65	19.5%	85	20.0%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

23	交際相手がい(いる)」と回答した方のみお答えください。あなたはこれまでに、交際相手から次のようなことをされたことがありますか。	全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた						
	まったくない	430	91.3%	175	92.6%	252	90.6%
	10歳代にあった	8	1.7%	4	2.1%	4	1.4%
	20歳代にあった	15	3.2%	4	2.1%	11	4.0%
	30歳代以上にあった	14	3.0%	4	2.1%	9	3.2%
	無回答	4	0.8%	2	1.1%	2	0.7%
		471	100.0%	189	100.0%	278	100.0%
B	人格を否定するような暴言や、交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた。あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた						
	まったくない	408	86.6%	170	89.9%	235	84.5%
	10歳代にあった	12	2.5%	5	2.6%	7	2.5%
	20歳代にあった	19	4.0%	6	3.2%	12	4.3%
	30歳代以上にあった	25	5.3%	6	3.2%	19	6.8%
	無回答	7	1.5%	2	1.1%	5	1.8%
		471	100.0%	189	100.0%	278	100.0%
C	嫌がっているのに性的な行為を強要された						
	まったくない	430	91.3%	183	96.8%	243	87.4%
	10歳代にあった	5	1.1%	1	0.5%	4	1.4%

	20歳代にあった	13	2.8%	1	0.5%	12	4.3%
	30歳代以上にあった	16	3.4%	1	0.5%	15	5.4%
	無回答	7	1.5%	3	1.6%	4	1.4%
		471	100.0%	189	100.0%	278	100.0%

D	生活費を渡してもらえない、貯金を勝手に使われた						
	まったくない	443	94.1%	184	97.4%	255	91.7%
	10歳代にあった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	20歳代にあった	8	1.7%	1	0.5%	7	2.5%
	30歳代以上にあった	13	2.8%	4	2.1%	10	3.6%
	無回答	7	1.5%	0	0.0%	6	2.2%
		471	100.0%	189	100.0%	278	100.0%

24	あなたは交際相手から受けたそのような行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(該当するものを1つ選択)						
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	相談した	24	29.6%	4	19.0%	20	34.5%
B	相談しなかった	54	66.7%	16	76.2%	37	63.8%
C	その他	3	3.7%	1	4.8%	1	1.7%
-	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		81	100.0%	21	100.0%	58	100.0%

●	相談しなかった理由						
1	どこ(誰)に相談したらよいかわからなかったから	6	5.1%	2	7.4%	4	4.5%
2	恥ずかしくて誰にも言えなかったから	13	11.1%	0	0.0%	13	14.6%
3	相談してもむだだと思ったから	25	21.4%	6	22.2%	19	21.3%
4	相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから	5	4.3%	1	3.7%	4	4.5%
5	加害者の「誰にも言うな」とおどされたから	1	0.9%	0	0.0%	1	1.1%
6	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	1	0.9%	0	0.0%	1	1.1%
7	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	18	15.4%	3	11.1%	15	16.9%
8	世間体が悪いから	7	6.0%	1	3.7%	6	6.7%
9	他人を巻き込みたくなかったから	8	6.8%	1	3.7%	7	7.9%
10	他人に知られると、これまでどおりのつき合い(仕事や学校の人間関係)ができなくなると思ったから	2	1.7%	0	0.0%	2	2.2%
11	そのことについて思い出したくなかったから	6	5.1%	2	7.4%	4	4.5%
12	自分にも悪いところがあると思ったから	8	6.8%	2	7.4%	6	6.7%
13	相手の行為は愛情の表現だと思ったから	2	1.7%	1	3.7%	1	1.1%
14	相談するほどのことではないと思ったから	13	11.1%	7	25.9%	5	5.6%
15	その他	2	1.7%	1	3.7%	1	1.1%
16	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		117	100.0%	27	100.0%	89	100.0%

25	セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)に関して、あなたは経験したり見聞きしたりしたことがありますか。(該当するものを1つ選択)						
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	セクハラを受けたことがある	92	12.0%	11	3.3%	77	18.1%
2	身近にセクハラを受けた当事者がいる	32	4.2%	13	3.9%	18	4.2%
3	経験はないが、知識として知っている	401	52.3%	199	59.8%	199	46.8%
4	経験はないが、言葉としては聞いたことがある	143	18.7%	67	20.1%	76	17.9%
5	言葉自体は聞いた事がない	6	0.8%	3	0.9%	3	0.7%
6	無回答	92	12.0%	40	12.0%	52	12.2%
		766	100.0%	333	100.0%	425	100.0%

26	「セクハラを受けたことがある」「身近にセクハラを受けた当事者がいる」と回答した方のみお答えください。セクハラを受けたのはいつ頃ですか。(該当するものを1つ選択)						
		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	この1年があった	22	17.7%	3	12.5%	17	17.9%
2	2～5年があった	28	22.6%	7	29.2%	20	21.1%
3	5年以上前があった	72	58.1%	14	58.3%	56	58.9%
4	無回答	2	1.6%	0	0.0%	2	2.1%
		124	100.0%	24	0.0%	95	2.1%

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
A	相談した	30	24.2%	1	4.2%	28	29.5%
B	相談しなかった	81	65.3%	20	83.3%	57	60.0%
C	その他	3	2.4%	2	8.3%	1	1.1%
-	無回答	10	8.1%	1	4.2%	9	9.5%
		124	100.0%	24	100.0%	95	100.0%

● 相談しなかった理由		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	★どこ(誰)に相談したらよいかわからなかったから	10	7.8%	5	16.1%	5	5.6%
2	恥ずかしくて誰にも言えなかったから	8	6.2%	2	6.5%	6	6.7%
3	相談してもむだだと思ったから	39	30.2%	11	35.5%	27	30.0%
4	相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから	5	3.9%	1	3.2%	3	3.3%
5	加害者の「誰にも言うな」とおどされたから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	2	1.6%	1	3.2%	1	1.1%
7	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	8	6.2%	1	3.2%	6	6.7%
8	世間体が悪いから	3	2.3%	2	6.5%	1	1.1%
9	他人を巻き込みたくなかったから	7	5.4%	0	0.0%	6	6.7%
10	他人に知られると、これまでどおりのつき合い(仕事や学校の人間関係)ができなくなると思ったから	4	3.1%	0	0.0%	3	3.3%
11	そのことについて思い出したくなかったから	11	8.5%	1	3.2%	8	8.9%
12	自分にも悪いところがあると思ったから	2	1.6%	0	0.0%	2	2.2%
13	相手の行為は愛情の表現だと思ったから	1	0.8%	1	3.2%	0	0.0%
14	相談するほどのことではないと思ったから	23	17.8%	5	16.1%	18	20.0%
15	その他	6	4.7%	1	3.2%	4	4.4%
16	無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		129	100.0%	31	100.0%	90	100.0%

		全体		男性		女性	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1	男性に対して、DV、セクハラについての意識啓発を行う	297	12.9%	113	12.1%	180	13.4%
2	女性に対して、DV、セクハラについての意識啓発を行う	204	8.9%	76	8.1%	125	9.3%
3	法律・制度の制定や見直しを行う(罰則の強化など)	323	14.0%	148	15.9%	171	12.7%
4	犯罪の取り締まりを強化する	253	11.0%	114	12.2%	139	10.3%
5	過激な内容のビデオ、ゲーム等の販売や貸出しを禁止又は制限する	140	6.1%	39	4.2%	100	7.4%
6	被害者を支援し、暴力に反対する住民運動を盛り上げる	83	3.6%	35	3.8%	48	3.6%
7	被害者のための相談窓口、保護施設を整備する	328	14.3%	144	15.4%	181	13.5%
8	加害者に対するカウンセリングや更生を促すプログラムを実施する	186	8.1%	64	6.9%	120	8.9%
9	放送、出版、新聞などのマス・メディアが倫理規定を強化する	93	4.0%	36	3.9%	56	4.2%
10	家庭や学校において、男女平等や性についての教育を充実させる	267	11.6%	110	11.8%	156	11.6%
11	その他	19	0.8%	5	0.5%	11	0.8%
12	無回答	108	4.7%	49	5.3%	58	4.3%
		2301	100.0%	933	100.0%	1345	100.0%